



## 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2024年2月7日

上場会社名 株式会社 森組

上場取引所 東

コード番号 1853 URL <https://www.morigumi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 裕司

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理本部 副本部長(総務部担当)兼 理財部長 (氏名) 黒飛 勝之

TEL 06-6201-5898

四半期報告書提出予定日 2024年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	20,677	15.8	954	166.9	915	179.8	609	198.1
2023年3月期第3四半期	17,854	23.6	357	71.7	327	73.2	204	75.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	18.60	
2023年3月期第3四半期	6.24	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	24,701	14,228	57.6	434.47
2023年3月期	23,777	14,060	59.1	429.32

(参考)自己資本 2024年3月期第3四半期 14,228百万円 2023年3月期 14,060百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期				14.00	14.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)				14.00	14.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,500	19.8	1,000	20.0	1,000	25.7	680	30.0	20.76

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	32,800,000 株	2023年3月期	32,800,000 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	50,302 株	2023年3月期	50,302 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	32,749,698 株	2023年3月期3Q	32,749,698 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報) .....	6
(収益認識関係) .....	7
3. 補足情報 .....	8
四半期受注の概況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化を背景に、企業収益の回復や雇用・所得環境の改善が続く中、企業の設備投資も増加傾向にあり、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で円安や原材料・エネルギー価格の高騰などによる物価上昇の継続、海外経済減速による景気下振れリスクもあることから依然として先行きは不透明な状況にあります。

建設業界におきましては、公共建設投資が堅調に推移し、民間建設投資も企業収益の回復を背景に持ち直しているものの、慢性的な建設技術者・技能者不足による労務費の上昇や建設資材価格の高騰など、事業環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当第3四半期累計期間における経営成績は、工事受注高は23,700百万円（前年同四半期比116.5%増）となり、売上高20,677百万円（前年同四半期比15.8%増）、営業利益954百万円（前年同四半期比166.9%増）、経常利益915百万円（前年同四半期比179.8%増）、四半期純利益609百万円（前年同四半期比198.1%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (建設事業)

建設事業におきましては、受注高23,700百万円（前年同四半期比116.5%増）、売上高20,187百万円（前年同四半期比16.1%増）、セグメント利益1,685百万円（前年同四半期比50.7%増）となりました。

#### (不動産事業)

不動産事業におきましては、売上高24百万円（前年同四半期比7.1%増）、セグメント利益8百万円（前年同四半期比15.3%増）となりました。

#### (碎石事業)

碎石事業におきましては、売上高464百万円（前年同四半期比6.0%増）、セグメント利益41百万円（前年同四半期はセグメント損失3百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末比923百万円増加の24,701百万円となりました。この主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等555百万円の増加等によるものであります。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末比754百万円増加の10,472百万円となりました。この主な要因は、電子記録債務801百万円及び支払手形・工事未払金等313百万円の増加等によるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末比168百万円増加の14,228百万円となりました。この主な要因は、四半期純利益609百万円の計上による増加と、配当金の支払いによる458百万円の減少等によるものであります。この結果、自己資本比率は57.6%（前事業年度末は59.1%）となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、現時点で見直した結果、2023年5月12日の決算発表時に公表した数値から特に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	9,433	9,390
受取手形・完成工事未収入金等	10,967	11,522
売掛金	214	310
未成工事支出金	3	8
棚卸不動産	0	0
商品及び製品	9	9
材料貯蔵品	70	65
その他	247	570
流動資産合計	20,947	21,877
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,121	1,124
機械、運搬具及び工具器具備品	1,900	1,937
土地	862	862
リース資産	49	44
減価償却累計額	△2,300	△2,371
有形固定資産合計	1,633	1,596
無形固定資産	44	45
投資その他の資産		
投資有価証券	382	418
長期貸付金	7	6
前払年金費用	621	617
その他	145	143
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	1,152	1,181
固定資産合計	2,829	2,824
資産合計	23,777	24,701

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,725	5,038
電子記録債務	2,011	2,813
短期借入金	800	—
未払法人税等	30	205
未成工事受入金	1,535	1,359
完成工事補償引当金	48	24
工事損失引当金	62	201
賞与引当金	95	—
その他	254	682
流動負債合計	9,563	10,324
固定負債		
繰延税金負債	129	125
その他	24	22
固定負債合計	153	147
負債合計	9,717	10,472
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,640	1,640
資本剰余金	202	202
利益剰余金	12,163	12,314
自己株式	△4	△4
株主資本合計	14,001	14,151
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	58	77
評価・換算差額等合計	58	77
純資産合計	14,060	14,228
負債純資産合計	23,777	24,701

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	17,392	20,187
碎石事業売上高	438	464
不動産事業売上高	22	24
<b>売上高合計</b>	<b>17,854</b>	<b>20,677</b>
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	16,008	18,237
碎石事業売上原価	421	407
不動産事業売上原価	15	16
<b>売上原価合計</b>	<b>16,445</b>	<b>18,661</b>
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	1,384	1,950
碎石事業総利益	16	56
不動産事業総利益	7	8
<b>売上総利益合計</b>	<b>1,408</b>	<b>2,015</b>
販売費及び一般管理費	1,050	1,061
<b>営業利益</b>	<b>357</b>	<b>954</b>
<b>営業外収益</b>		
受取利息	0	0
受取配当金	7	7
保険配当金	5	0
受取事務手数料	3	3
固定資産売却益	4	—
還付加算金	0	0
雑収入	4	4
<b>営業外収益合計</b>	<b>25</b>	<b>17</b>
<b>営業外費用</b>		
支払利息	11	13
損害賠償金	31	—
訴訟和解金	7	43
雑支出	6	—
<b>営業外費用合計</b>	<b>56</b>	<b>56</b>
<b>経常利益</b>	<b>327</b>	<b>915</b>
税引前四半期純利益	327	915
法人税、住民税及び事業税	60	319
法人税等調整額	62	△12
<b>法人税等合計</b>	<b>122</b>	<b>306</b>
<b>四半期純利益</b>	<b>204</b>	<b>609</b>

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報  
(単位:百万円)

	報告セグメント			
	建設事業	不動産事業	砕石事業	計
売上高				
一時点で移転される財	270	—	438	708
一定の期間にわたり移転される財	17,122	—	—	17,122
顧客との契約から生じる収益	17,392	—	438	17,831
その他の収益	—	22	—	22
外部顧客への売上高	17,392	22	438	17,854
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	17,392	22	438	17,854
セグメント利益又は損失(△)	1,119	7	△3	1,123

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,123
全社費用(注)	△765
四半期損益計算書の営業利益	357

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であり管理部門の人件費や経費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			
	建設事業	不動産事業	砕石事業	計
売上高				
一時点で移転される財	998	—	464	1,463
一定の期間にわたり移転される財	19,189	—	—	19,189
顧客との契約から生じる収益	20,187	—	464	20,652
その他の収益	—	24	—	24
外部顧客への売上高	20,187	24	464	20,677
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	0	0
計	20,187	24	464	20,677
セグメント利益	1,685	8	41	1,736

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,736
全社費用（注）	△781
四半期損益計算書の営業利益	954

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であり管理部門の人的費や経費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報）」に記載のとおりであります。

3. 補足情報

四半期受注の概況

(1) 受注実績

項目	受注高	
2024年3月期第3四半期累計期間	23,700百万円	116.5%
2023年3月期第3四半期累計期間	10,947百万円	11.5%

(注) パーセント表示は、前年同四半期比増減率

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

項目			前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		比較増減	増減率
			金額	構成比	金額	構成比		
建	土木	官公庁	5,675	51.8%	13,884	58.6%	8,209	144.7%
		民間	217	2.0%	28	0.1%	△188	△87.0%
		計	5,892	53.8%	13,912	58.7%	8,020	136.1%
設	建築	官公庁	400	3.7%	258	1.1%	△141	△35.4%
		民間	4,654	42.5%	9,529	40.2%	4,874	104.7%
		計	5,055	46.2%	9,787	41.3%	4,732	93.6%
業	計	官公庁	6,075	55.5%	14,142	59.7%	8,067	132.8%
		民間	4,871	44.5%	9,557	40.3%	4,685	96.2%
		計	10,947	100%	23,700	100%	12,752	116.5%

(2) 受注予想

項目	受注高	
2024年3月期 通期予想	28,500百万円	0.6%
2023年3月期 通期実績	28,327百万円	16.9%

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率